

## 【業務内容】

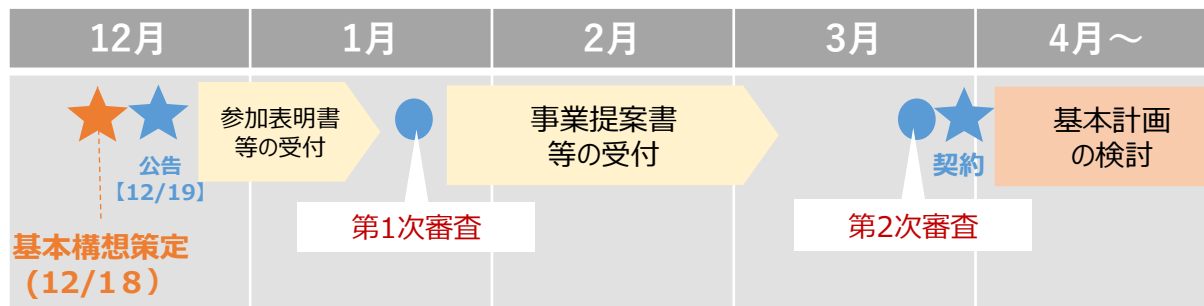
- ・ **県庁舎機能の整備に関する計画の検討**  
敷地内建物間の動線、フロア構成、建築施設性能、建物ごとの整備手法の検討 等
- ・ **モトキタエリアの整備に関する計画の検討**  
にぎわい機能の具体化、モトキタエリアの円滑な動線計画の検討 敷地ごとの運営手法の検討 等

## 【審査の進め方】

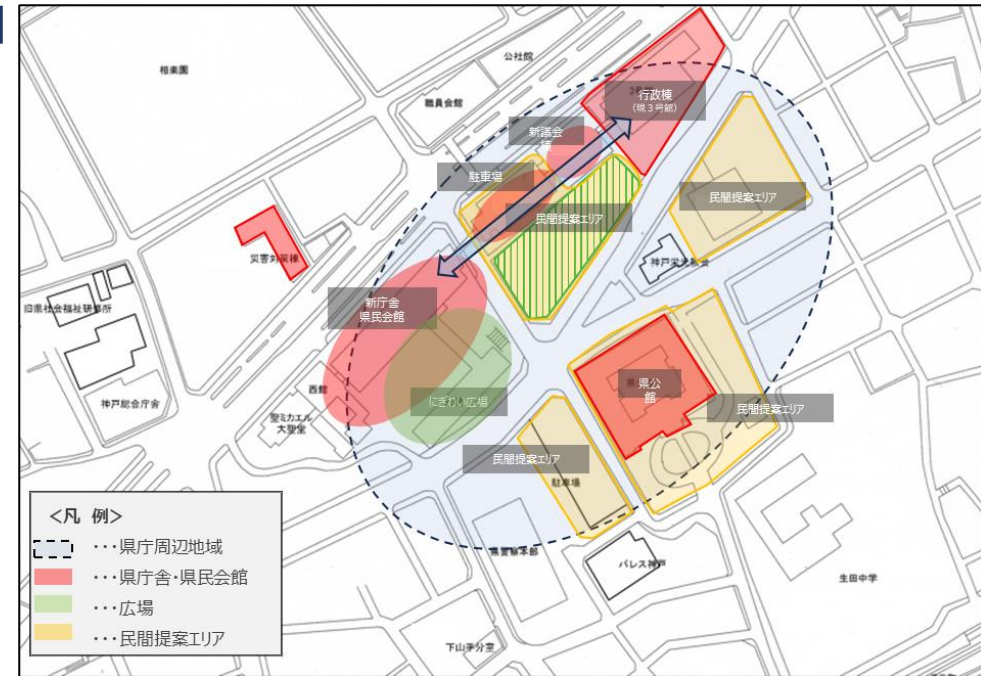
受託者選定に向けた審査は、2段階で実施

段階	審査目的	審査内容・方法
1次審査	2次審査対象者の選定（3～4者）	《書類審査》 ・応募者・担当技術者の <b>実績・能力</b> ・ <b>業務実施体制</b> 及び業務内容に関する <b>理解度</b>
2次審査	受託候補者・次点候補者の選定	《プレゼンテーション》 ・新庁舎等整備事業に関する <b>理解度、提案力、コミュニケーション力、マネジメント力</b>

## 【スケジュール】



## 【対象地域】



## 【受託候補者選定委員会】

分野	氏名	所属・役職
景観	赤澤 宏樹	兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 教授
地域経済	上村 敏之	関西学院大学経済学部 教授
都市計画	嘉名 光市	大阪公立大学大学院工学研究科 都市系専攻 教授
建築計画	田中 栄治	神戸女子大学家政学部家政学科 教授
行政	松井 雅伸	兵庫県総務部県庁舎整備プロジェクト室長

## 【その他】

**基本計画策定に関する能力に加え、基本設計業務に関する能力**  
についても一体的に審査を実施し、整備期間の短縮を図る

# 新庁舎等整備プロジェクト 公募型民間サウンディング調査 概要

## 【目的】

基本計画の熟度を高めるとともに、今後の事業募集等の参考とする

## 【主なヒアリング項目】

- ✓ 活用案 : 導入機能、施設規模、駐車場計画 等
- ✓ 事業スキーム : 定期借地・売却、活用敷地の範囲 等
- ✓ にぎわいづくり : 新庁舎との連携手法、公共空間の高質な維持管理やエリアブランディングの向上方策 等

## 【スケジュール】



区 分	敷地面積	主な条件(想定)※
A 2号館	約5,600㎡	定期借地（30年以内）
B 旧県民会館	約3,700㎡	—
C 県警東側駐車場	約2,400㎡	定期借地（30年以内）
D 県公館（本館除く）	約9,000㎡	財産貸付等

※今回の調査時点の想定条件であり、今後、民間企業の提案を踏まえて、具体的な公募条件を決定していく

## <プレサウンディング（非公式）の結果概要>

○期 間 : 10/1～10/17  
○参加企業 : 9社

（デベロッパー、金融機関、コンサル、ゼネコン）

- 共通認識
  - [強み] 住宅地として人気、文化遺産・緑・落ち着いた雰囲気
  - [弱み] 大規模集客施設等のポテンシャルは低い、高低差、駅北アクセス
  - [ホテル需要] ラグジュアリーホテル等大型ホテルの需要は現状低い（神戸空港国際化で変化の可能性）
  - [オフィス需要] 三宮で供給過多
- 提案の方向性
  - ✓生活利便施設（スーパー、医療モール、スポーツジム等ライフスタイル系商業）
  - ✓ホテル（ライフスタイル系、長期滞在型）
  - ✓教育・文化施設（大学誘致、美術館、芸術文化拠点等）
  - ✓芝生広場&賑わい施設（カフェ、レストラン等）の分散配置
  - ✓「地域密着」や「暮らし」をコンセプトにした住民サービスや暮らしの質を高める賑わい
  - ✓回遊性向上（ペDESTRIANデッキ、マイクロモビリティ等）